

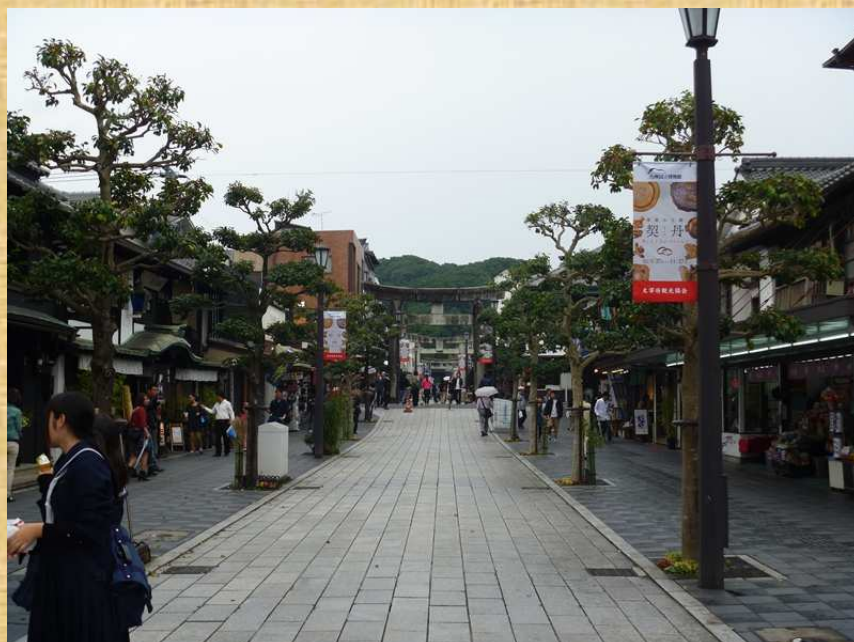
Dr.M'zの太宰府紀行

まずは、スタート地点である太宰府駅。



太宰府の代名詞である梅のイラストが描かれた看板と和風な瓦屋根の駅舎が特徴的だ。

続いて、こちらが参道である。



両脇には様々なお土産屋さんが並び、
太宰府名物である梅ヶ枝餅のいい匂いがしてくる。

鳥居をいくつかくぐり抜けると
参道の最後に大きな鳥居が見えてくる。



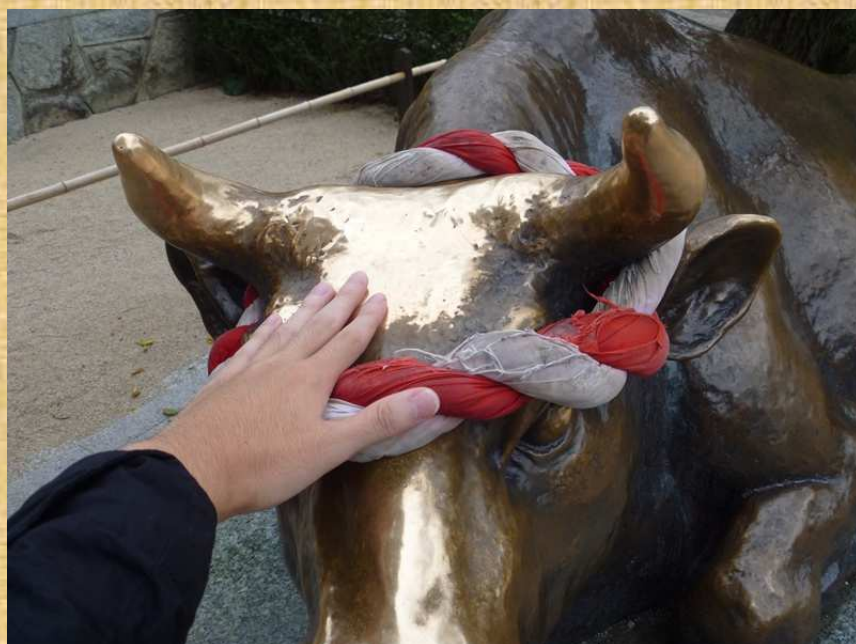
左には『太宰府天満宮』と彫られた立派な石碑も立っている。



それをくぐり抜けると、突き当りに見えてくるのが
『御神牛』の像である。



これは、天神様である菅原道真が
丑年生まれであることに由来して、奉納されているものである。
神牛の頭をさすると、知恵が付くといわれているため
頭の部分だけ異様に光っているのが見てわかる。
私もみなさんの学力向上を願って、頭を撫でてみた。



さて、左を向いてみよう。



この鳥居を抜けると、見えてくるのが『心字池』と
そこに架かる『太鼓橋』である。



「心」という漢字を象った池に架かる橋は
写真には手前の一つしか写っていないが
その奥に二つ、計三つある。

これは、過去・現在・未来を現しており、そこを渡ること
参拝者の心身を清めるとされている。



橋を渡り終えるといよいよ見えてくるのが
立派な楼門なのだが...



続きはまた次回へ。